

2022（令和 4）年度

事業報告書及び収支決算書

公益財団法人大和市国際化協会

目 次

1 事 業

(1) 概要	1
(2) 事業内容	3
(3) 事業報告書の附属明細書	23

2 処 務

(1) 役員に関する事項	28
(2) 評議員に関する事項	29
(3) 職員に関する事項	30
(4) 役員会・評議員会に関する事項	
ア 理事会	31
イ 評議員会	34
(5) 契約に関する事項	35

3 決 算

(1) 貸借対照表	37
(2) 正味財産増減計算書	38
(3) 財務諸表に対する注記	42
(4) 附属明細書	44
(5) 財産目録	45

2022（令和 4）年度

事業報告書

公益財団法人大和市国際化協会

2022（令和4年）年度

事業報告書

1 事業

（1）概要

2022年度、国際化協会では、外国人市民が安心して生活できる地域づくりを進めるため、行政をはじめ関係団体や企業と連携しながらの事業運営に重点を置き24の事業を実施しました。

地域の生活情報を日本語で得ることがむずかしい外国人市民は、大きな災害時において被害状況や生活支援に関する情報を把握することが困難な状態に陥ります。技能実習生や留学生など日本での滞在期間の短い方であればなおさらです。当協会では災害時でも外国人市民が正確な情報を手に入れやすくするために多文化共生防災訓練を実施しています。

この訓練を2022年11月に、大和市役所の危機管理課をはじめ、技能実習生を受け入れている社会福祉法人や監理団体、日本語学校、近隣自治会など市内の関係団体の協力を得て、つきみ野中学校を会場に3年ぶりに実施しました。日本語に不慣れな外国人市民に対し、行政を含めて周辺にいる人が災害情報をわかりやすく伝えるにはどうしたらよいか、この訓練を通じて理解を深めることができました。外国人市民にとっても必要な情報を手に入れるには何が大事なのかを考える機会となったようです。今後も外国人市民が信頼のおける情報にアクセスしやすくすることで、安心して生活できる地域づくりに取り組んでまいります。

また、市民の相互理解の推進のためクロスカルチャーセミナーを実施しました。このセミナーは「世界とつながろう」と題して、大和市生涯学習センター主催のもと、世界の友だちプロジェクト大和の会と協力して年度内に4回開催したものです。

外国人市民の多くは同国人とのつながりが強いいため、職場などで一緒にいる以外は日本人市民と交流する機会がほとんどないようです。そもそもコロナ禍で交流の場そのものが少なくなっており、同じ地域に暮らす日本人市民にとっても外国人市民と話をする機会が限られています。それを踏まえ、相互理解を進める場づくりの一環としてこのセミナーを企画しました。

参加者である日本人市民の多くが同じ地域の住民であるゲストスピーカーと直接言葉を交わし、さまざまな考え方や価値観に触れたことで外国文化や多様性への関心を高めたようです。また、外国人市民も意見交換を通じ、自身のことを伝えることで手応えを感じたようです。今後も相互理解を促進するセミナーの実施を通じ、地域の国際化推進の担い手を増やす取り組みを続けてまいります。

以下、公益財団法人大和市国際化協会2022年度事業について、その内容を報告いたします。

(2) 事業内容

公益目的事業 1 外国人市民の自立と社会参加を促進する事業

外国人市民が日本社会への理解を深めるために必要な情報を提供し、外国人市民の日本語力の向上や、自らが主体となって進める社会参加活動を支援することで、地域に住む外国人市民の自立と豊かな地域社会づくりへの参加を促進しました。

ア 外国人市民が地域で暮らすために必要な情報の提供事業																									
目的	情報の届きにくい外国人市民に対して、いろいろな機会を捉えて情報提供を行うことで、日本社会の仕組みや制度についての理解を促す。また、外国人市民が周囲と円滑にコミュニケーションを図ることができるよう支援する。加えて、非常時でも外国人市民にいち早く必要な情報を伝達することができるよう、平時より仕組みを整える。																								
ア-1	多言語による通訳窓口の設置 大和市国際化推進業務受託事業																								
事業概要	【目的・方法】国際交流サロン及び大和市役所に通訳窓口を設置し、日本語による意思の疎通に支障のある市民からの依頼に応じて、母国語で必要な情報を提供するほか、市役所や市立病院の職員とのコミュニケーションを補助する。 【実施日】 <table><tr><td>スペイン語</td><td>火</td><td>午前9時～正午</td><td>午後1時～4時（市役所2階）</td></tr><tr><td></td><td>金</td><td>午前9時～正午</td><td>午後1時～5時</td></tr><tr><td>ベトナム語</td><td>火</td><td>午前9時～正午</td><td>午後1時～4時</td></tr><tr><td>タガログ語</td><td>水</td><td>午前10時～午後1時</td><td></td></tr><tr><td>中国語</td><td>木</td><td>午前10時～午後1時</td><td></td></tr><tr><td>英語</td><td>火～金</td><td>午前9時～午後5時（職員が対応）</td><td></td></tr></table> 【通訳内容】在留資格更新・永住申請、税金猶予分割納付申請・確定申告、国民健康保険料・国民年金減免猶予等、離婚調停、マイナンバーカード申請、労災・失業手当・傷病手当申請、求職・就労支援、保育園・幼稚園の申込み・児童手当現況届、小中学校高校からのお知らせ、奨学金・就学援助・就学支援金申請、病院受診予約・診察内容、緊急小口資金・総合支援資金・子育て世帯や住民税非課税世帯への給付金・価格高騰緊急支援給付金・生活困窮者自立支援金申請、生活保護相談、市営・県営住宅申込み、生活（電気・ガス・水道等）、日本語学習、契約（携帯電話、賃貸など）、コロナワクチン接種予約、その他（保険、事故・トラブル等） 【通訳件数】スペイン語 1,532 件（前年 1,672）、ベトナム語 273 件（同 327）、英語 256 件（同 302）、中国語 35 件（同 22）、タガログ語 23 件（同 71）合計 2,119 件（同 2,394）（別紙 23 ページ参照） ※参考：日本語 257 件（同 212 件） 【成果等】対応件数の合計は前年比で約1割減となったが、ここ1、2年は例年の1.6倍程に増えていたため、コロナ前と比べると窓口利用者数の高止まりが続く結果となった。3割近くを占めていたコロナ関連の相談は2割弱に減少したが、内容別では物価高を受けた特別給付金など新しくできた制度への対応をはじめ、依然とし	スペイン語	火	午前9時～正午	午後1時～4時（市役所2階）		金	午前9時～正午	午後1時～5時	ベトナム語	火	午前9時～正午	午後1時～4時	タガログ語	水	午前10時～午後1時		中国語	木	午前10時～午後1時		英語	火～金	午前9時～午後5時（職員が対応）	
スペイン語	火	午前9時～正午	午後1時～4時（市役所2階）																						
	金	午前9時～正午	午後1時～5時																						
ベトナム語	火	午前9時～正午	午後1時～4時																						
タガログ語	水	午前10時～午後1時																							
中国語	木	午前10時～午後1時																							
英語	火～金	午前9時～午後5時（職員が対応）																							

	て福祉関係の問い合わせが多く寄せられ、コロナ前の生活に戻れない外国人市民の様子がうかがえる。 当該年度は、言語によっては通訳員の確保がむずかしいときもあったが、登録ボランティアの協力を得て対応することができた。事務局職員が日本語で問い合わせを受け、さまざまな調整を行うケースも増えており、外国人市民にとって信頼できる窓口となるよう職員・通訳員同士の連携を図って正確な情報提供、利用者の利益につながる対応に努めていきたい。	
ア-2	登録ボランティアによる通訳・翻訳サービスの実施	大和市国際化推進業務受託事業（一部）
事業概要	【目的・方法】市民や行政からの依頼に応じて、行政文書や届出申請の際に必要な公文書等の翻訳を行うほか、病院、公的機関、学校等へ通訳を派遣する。 【登録言語】英語、スペイン語、中国語ほか 全 20 言語 【登録者数】180 名（言語別内訳は別紙 24 ページ参照） 【通訳内容】市内小中学校高校（入学式、三者面談、家庭訪問、定期試験支援、保護者面談、授業参観懇談会、合格者説明会など）、市立病院（各科診察）、保健福祉センター（発達相談、赤ちゃん訪問、生活保護相談など）、市内保育園（入園手続き、保護者面談、クラス懇談会など）、市民活動拠点ベテルギウス（保護者面談、青少年相談、精神科診察など）、その他（他病院診察、療育相談、警察での面会、入管窓口手続きなど） 【翻訳内容】各種証明書（出生、死亡、婚姻、独身、離婚、成績など）、戸籍謄本・抄本、住民票、宣誓供述書、市内小中学校通知票所見、学校からのお知らせ・入学案内、市立病院問診票・生活記録・入院証書・立ち合い分娩についての説明、新型コロナワクチン 4 回目接種リーフレット・小児ワクチン追加接種案内、告知文書・督促状の延滞金説明、乳幼児予防接種の案内・健康診断・協力医療機関名簿、生活ガイド、外国語版情報紙、たぶんラジオ原稿など 【利用件数】通訳 463 件（前年 551 件、内訳は 25 ページのとおり） 翻訳 575 件（前年 513 件、内訳は 26 ページのとおり） 【成果等】通訳については、全体の 7 割近くを占める市立病院と教育委員会からの依頼が減少したため、前年比で約 15%の減少となった。医療現場の通訳は高いスキルが求められる場面も多いが、登録ボランティアの献身的な協力により対応することができた。課題として、今後は、時折寄せられる希少言語にも対応できるように努めたい。翻訳については、依頼件数、対応言語ともに過去最多となった。特に、外国人市民がさまざまな手続きで必要とする証明書等の翻訳に 100 件以上対応することができた。 ■通訳・翻訳ボランティアスキルアップ研修会 【目的・方法】通訳、翻訳の作業で必要とされる知識やスキルを習得する。 【日時】第 1 回： 2023 年 2 月 5 日（日）午前 10 時～11 時 30 分 第 2 回： 2023 年 2 月 25 日（土）午後 1 時 30 分～3 時 第 3 回： 2023 年 3 月 11 日（土）午後 1 時 30 分～3 時	

2022 年度事業報告

	【実施方法】第1・2回：Zoomによるオンライン研修会 第3回：対面（市民活動拠点ベテルギウス北館1階） 【内容】第1回：翻訳（災害関連情報や学校のお知らせなど行政文書の英語翻訳演習） 第2回：通訳（講義編：医療・学校現場における基礎的な通訳技術） 第3回：通訳（実技編：医療現場における英語通訳ロールプレイ） 【講師】第1回：キース ブラディ氏（MRI 語学教育センター職員） 第2・3回：松尾圭子氏（NPO 法人多言語社会リソースかながわ英語通訳） 【対象】協会登録通訳・翻訳ボランティアおよびその活動に興味のある方 【参加者】第1回：17名 第2回：15名 第3回：15名 合計 46名 【成果等】翻訳研修では教育と災害に関する文書の翻訳演習を行い、受講者からは単語の意味が同じでも一般的であったり、フォーマルであったりと微妙なニュアンスの違いがあることがわかり、ネイティブから直接聞いたことが参考になったという意見をいただいた。通訳研修では医療現場のロールプレイを行い、通訳ボランティアとしての心得を確認する場となっただけでなく、講師のアドバイスや他の参加者の通訳を見て得ることも多かったようで、実際の現場での対応の仕方について理解していただく機会を提供することができた。	
ア-3	生活セミナーの開催	
事業概要	当該年度は実施せず	
ア-4	外国語版情報紙の発行	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【目的・方法】多言語（4言語）で情報紙を発行し、日本語に不自由な外国人市民に必要な情報を提供することで、地域社会や日本社会への理解を促す。 【種類】Terra（テラ） 英語・日本語併記版 発行部数 1,000 部 Tierra（ティエラ）スペイン語・日本語併記版 発行部数 1,000 部 ニイハオ 中国語・日本語併記版 発行部数 750 部 チャオバーン ベトナム語版 発行部数 750 部 いずれも偶数月末日発行 【内容】●4月号 2022年4月1日から成人する年齢が20歳から18歳に変わりました／運転免許の切り替え手続きについて／協会からのお知らせ ●6月号 市内日本語教室、まいにち勉強するにほんごきょうしつ／住民税非課税世帯等に臨時特別給付金を支給します／風水害に備えよう／協会からのお知らせ ●8月号 日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス／マイナンバーカードについてのお知らせ／来年小学校に入学する子どもをもつ保護者の方へ／協会からのお知らせ ●10月号 保育園に子どもを預けたいと思ったときに知っておきたいこと／放課後児童クラブを知っていますか／協会からのお知らせ／大和市プレスクール ●12月号 今年も申告の時期が近づいて来ました／大和税務署での確定申告の相談・受付について／市・県民税申告について／ボランティアによる日	

2022 年度事業報告

	本語プライベートレッスン／年末年始の救急医療体制 ● 2 月号 小児医療費の助成について／出産・妊娠について／無料相談電話「よりそいホットライン」／協会からのお知らせ 【配 布 先】市内小中高校、市立保育園、市内幼稚園、外国食材店、市内大手スーパー、市内日本語教室、市役所、市立図書館、市内学習センター、外国人賛助会員など 【成 果 等】臨時特別給付金など新しくできた制度や災害情報、保育園・放課後児童クラブの案内など地域で生活するために必要な情報の提供を行うことができた。	
ア-5	コミュニティラジオやインターネット等を通じた情報の発信	
事業概要	■コミュニティラジオ 【目的・方法】ラジオを通じて多言語による情報提供を行う。 【日 時】2022 年 4 月～2023 年 3 月 毎週月曜から金曜午後 6 時 20 分頃から約 5 分間 月曜： スペイン語 火曜： 中国語 水曜： 英語 木曜： ベトナム語 金曜： タガログ語 【場 所】FMやまと 【内 容】ラジオ番組「タナビプラス！」内、多言語情報コーナー「たぶんかラジオ」にて、協会事業や行政からのお知らせなど、生活に密着した情報を提供した。 【成 果 等】担当の登録ボランティアの都合がつかず、放送がむずかしいときもあったが、おおむね予定された日程通り 5 言語でお知らせすることができた。協会事業のほか、スマホを使った税金の納付方法や小児医療費の助成など時宜にかなった情報も届けることができた。 ■インターネット等 【内 容】Facebook を通じて多言語による情報提供を行う。 【成 果 等】外国人市民向けの情報を英語、スペイン語、ベトナム語、中国語、タガログ語およびやさしい日本語で発信した。Facebook ページを活用し、協会事業や日本語教室、台風接近などの情報を提供することができた。	
ア-6	災害発生時に外国人市民に情報を提供するための拠点の整備	大和市国際化推進業務受託事業(一部)
事業概要	【目的・方法】大和市との協定に基づき、災害発生時に外国人市民への情報提供の拠点となる「災害多言語支援センター」の仕組みを整える。また、いざというときに迅速に支援を開始できるよう日頃から支援者との連携を図るほか、訓練を実施する。 ■防災フェスタへの出展 2022 年 8 月 27 日（土）にやまと防災パークで開催予定だったが、前日に熱中症警戒アラートが発表されたため、開催中止となった。 ■大和市防災展への出展 【日 時】2023 年 1 月 16 日（月）、17 日（火）午前 10 時～午後 3 時 【場 所】イオンモール大和 1 階ライトコート	

	【成 果 等】大和市の国際化の状況や過去の災害での外国人の被災事例、災害時にも役立つ多言語ツールなどを紹介するパネルを掲示し、一般市民の来場者に対して災害時の外国人支援の取り組みをPRすることができた。 ■多文化共生防災訓練の実施 【日 時】2022 年 11 月 20 日（日）午前 9 時 30 分～正午 【場 所】つきみ野中学校 多目的室 【参 加 者】44 名／支援者向け 14 名、外国人向け 20 名、その他スタッフ等 10 名 【講 師】高橋伸行氏（NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会理事） 馬場誠一氏（大和市役所危機管理課危機管理監） 【団体協力等】つきみ野自治会／つきみ野中学校避難生活支援施設運営委員会／アジアビジネスサポート事業協同組合／大和外語学院／（社福）プレマ会／大和市役所危機管理課・市民活動課・保険年金課（順不同） 【内 容】支援者向け訓練：講義「災害時に外国人が直面する課題とボランティアの役割」 外国人向け訓練：防災に関する講義、備蓄品や防災グッズ、多言語防災マップなど災害時のコミュニケーション支援の紹介（通訳ボランティアによる英語、ベトナム語、インドネシア語の通訳サポート） 合同ワークショップ：大きな地震、台風が来る想定で、市が発信する災害情報をやさしい日本語とピクトグラムを使って伝えるワークショップ 【成 果 等】支援者向け訓練を通じて、外国人と日本で生まれ育った人とは、平時から災害について持っている知識の量や「常識」が同じではないこと、考え方や立場の違いが理解できたとの意見をいただいた。また、外国人向け訓練の参加者からは自分の命を守ることや情報収集が大事なことがわかったという感想をいただいた。また共同でワークショップをした点を評価する声が多く上がり、災害情報について話し合い、リアルな反応を聞きながら作業できたことが良い経験となったようだ。今後も外国人、日本人双方が一緒に取り組む訓練の機会を作っていきたい。	
ア-7	外国人ママの広場	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【目的・方法】子育てに必要な情報を提供し、横のつながりを作ることを目的に国際交流サロンを活用した外国人ママの居場所づくりに取り組む。 【日 時】2022 年 12 月 28 日（水）、2023 年 3 月 29 日（水） 午前 10 時～正午 【場 所】国際交流サロン 【成 果 等】新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止していたが、再開に向けて 12 月にイヤーエンドパーティーを試行し、3 月より今までの参加者を中心に少人数で再開することができた。	
ア-8	ウェルカムキットの作成と配布	
事業概要	【目的・方法】大和市に転入する全員に対し、市民課窓口で協会案内を配布していただくとともに、協会案内を持って国際化協会に来所する外国人市民に、地域の多言語情報を一つの袋にまとめて配布する。 【成 果 等】チラシ配布枚数 5,000 枚。	

イ 外国人市民の日本語学習を支援する事業	
目的	日本語を学ぶ環境を整えることで、外国人市民の日本語力の向上を図り、日本で自立した生活を営むことができるよう支援する。
イ-1	日本語ボランティア教師養成講座の開催
事業概要	【目的・方法】市内で活動できる日本語ボランティアを養成する。 【開催日時】第Ⅰ期：2022年9月9日～10月28日 金曜 午後2時～4時 全7回 第Ⅱ期：2023年1月26日～3月16日 木曜 午後6時30分～8時30分 全7回 【場所】市民活動拠点ベテルギウス北館1階 【内容】ボランティアによる日本語支援のあり方や日本語指導法について学んだ。 【講師】坂内泰子氏、山崎佳子氏 【参加者】第Ⅰ期18名 第Ⅱ期16名 合計34名 【費用】資料代1,000円 【成果等】前期、後期ともに全ての受講者アンケートで、有意義であり参加して満足だったとの回答を頂いた。また、実際に活動しているボランティアの話を聞いたり、活動の様子を動画で見てみたい、という意見があったので次回に活かしたい。ようやく対面で開催することができたこともあってか、講座終了後の今まで以上に多くのボランティア登録につながった。(前期受講者の8名、後期受講者の5名がボランティアとして活動中)。
イ-2	日本語教授法ブラッシュアップ講座の開催
事業概要	【目的・方法】日本語ボランティアの活動の活性化及び指導法のレベルアップを図る 【開催日時】第1回：2022年5月28日(土) 第2回：2022年6月11日(土) 第3回：2022年11月12日(土) 第4回：2022年11月26日(土) いずれも午後1時30分から3時30分 【実施方法】第1、2回：オンライン(Zoom) 第3、4回：市民活動拠点ベテルギウス北館1階会議室 【内容】第1回：日本語教育のこれまでとこれから 第2回：元日本語学習者に聞こう！本当の気持ち 第3回：わたしたちができる学習支援のやり方「話すことを中心に」 第4回：わたしたちができる学習支援のやり方「書くこと、作文を中心に」 【講師】第1回：佐々木倫子氏(桜美林大学名誉教授) 第2～4回：宿谷和子氏(にほんごの会企業組合) 【参加者】第1回：41名 第2回：40名 第3回：21名 第4回：18名 合計120名 【費用】無料 【成果等】第1回、第2回では、市内にお住まいで文化庁長官賞を受賞された佐々木先生と外国人学習者を講師に招き、日本語を教える活動を長く続けるために必要なことをテーマにお話いただいた。第3回、第4回では、学習者が、その人らしさを大切

2022 年度事業報告

	にした表現方法を身につけるための支援スキルをテーマに開催した。オンラインで開催した事もあったが特に前半は、多くの受講生にご参加いただいた。受講者アンケートでは、全ての受講生に高評価をいただいた。また、少人数で開催せざるを得なくなるがボランティア同士が直接交流できる機会や学習者の本音を聞きたいと望む声が多いので、今後の開催の参考にするとともに、日頃からボランティアへの働きかけなどを通して気にかけていきたい。
イ-3	日本語教室の開催
事業概要	■かんたん日本語教室 【目的・方法】地域の日本人との速やかな意思の疎通が図れるよう日本語会話力の向上を目指す。 【開催期間】毎週火曜日 午後6時30分から8時30分（全42回） 【実施方法】国際交流サロン（ベテルギウス北館1階） 【内容】生活の様々な場面で使う日本語会話とやさしい漢字の習得 【講師】藤村恵氏（大和外語学院） 【費用】参加費1か月1,000円または1回300円 【成果等】前年度に引き続き、有資格の日本語教師から日本語を習う機会を、年間を通して国際化協会においても設置することを目的に実施し、延べ19名の学習者に参加していただいた。しかし、学習者がなかなか定着しないという課題がある。長く日本に暮らしていて、日本語を勉強しないといけないことはわかってはいたけれど、ようやく始められると喜んでいたある学習者の様子から、就職や失業、転居や家族の増減、体調など様々な変化がある中で、「生活者」が学習を継続することのむずかしさも原因の一つであると実感した。 今後も一人ひとりの学習者に寄り添った学習の場を提供していきたい。
イ-4	大和日本語支援ボランティアネットワークの運営
事業概要	【目的・方法】日本語支援活動に携わる市内の各団体が連携できる場を提供する。 【成果等】運営委員会は開催を見合わせたが、代表、副代表が日本語スピーチ大会審査員を務めた。
イ-5	日本語スピーチ大会の開催
事業概要	【目的・方法】外国人市民に、日頃の学習の成果を発表する場を提供することで、日本語への学習意欲を高めるとともに、周りの市民に地域で暮らす外国人市民への理解を促す。 【日時】2022年7月3日（日）午後1時30分～3時45分 【場所】大和市生涯学習センター601講習室（文化創造拠点シリウス6階） 【内容】外国にルーツを持つ方による日本語スピーチの発表 【発表者】8名（所属別内訳）高校生5名、社会人3名 （出身別内訳）ペルー2名、スリランカ2名、フィリピン1名、カンボジア1名、タイ1名、タンザニア1名 【参加者】約70名 【実施形態】やまと国際フレンドクラブ、大和日本語支援ボランティアネットワークとの共催 【受賞内訳】（表彰順）

2022 年度事業報告

受賞内容	氏名	ルーツ／出身	スピーチテーマ
FM やまと賞	モハメド シャマス	スリランカ	感謝の心
やまと国際フレンドクラブ（IFC）賞	デグズマン アンジェリン バラットバット	フィリピン	日本での私の生活
大和日本語支援ボランティアネットワーク賞	安藤 ファリダー	タイ	日本での暮らし
奨励賞	ラム ソマリカ	カンボジア	日本とカンボジアの違い
奨励賞	チャウエ リンダ	タンザニア	私の国タンザニア
大和市教育局委員会教育長特別賞	多嘉山 由美	ペルー	人に頼る勇気
大和市長特別賞	横山 アレクサンドラ	ペルー	ふたつのルーツ
公益財団法人大和市国際化協会理事長賞	モハマド リスラン アーティカ バヌ	スリランカ	日本へ来てわかったこと

【協 賛】12 社（団体）

	企業・団体名	協賛内容
1	有限会社ウエキ文具センター	ボールペン
2	柏木実業専門学校	協賛金
3	一般社団法人 Kickoff Company	協賛金
4	国際ソロプチミスト柴胡	協賛金
5	株式会社永屋	協賛金
6	JA さがみ大和地区運営委員会	協賛金
7	大和自動車学校	協賛金
8	大和商工会議所	協賛金
9	大和田園ロータリークラブ	協賛金
10	大和ラジオ放送株式会社	スピーチ放送枠提供
11	株式会社安田物産	ペットボトル飲料 2 ケース
12	きらぼし銀行株式会社 *	協賛金

* きらぼし銀行の意向により、プログラム等に社名未記載。

【後 援】大和市、大和市教育局委員会

【成 果 等】高校生 5 名、社会人 3 名計 8 名の発表者から日本の学校へ通う中で感じたことや日本で暮らしながら考えていること、家族や母国のことなどさまざまなテーマで

2022 年度事業報告

	スピーチを披露していただいた。例年以上に発表者へのメッセージが集まり、発表者の頑張りにエールを送る機会となった。	
イ-6	日本語ボランティアの紹介	
事業概要	【目的・方法】外国人市民に日本語学習の場を提供し、日本語力の向上を図る。日本語学習コーディネーターを設置し、学習者と登録ボランティアとのマッチングを行うほか、日本語学習に係る相談に対応する。 【日時】 通年 【場所】 ベテルギウス北館 1 階国際交流サロンなど 【内容】 登録ボランティアと学習者の都合に合わせ通年を通して個別のレッスンを対面又はオンラインで行う。 【対象】 支援者： 日本語ボランティア 129 名 学習者： 外国人 121 名 【費用】 学習者からは、1 ターム（12 回）ごとに 1,200 円の参加料を徴収 【成果等】 年間の日本語レッスン回数は、事業を開始した 2018 年度は 586 回であったが、2019 年度は 1,115 回、2020 年度は 1,020 回、2021 年度は 1,670 回、2022 年度は 1,749 回で、前年比+5%と微増した。またその内オンラインでの日本語レッスンは、約 20%であった。平均年齢は日本語ボランティアが 59 歳、外国人学習者が 38 歳、女性比率は日本語ボランティアが 59%、外国人学習者が 83%である。外国人学習者の出身国は 30 カ国、前年比+6 カ国であり、上位はフィリピン、ベトナム、ペルー、中国で全体の 68%を占めている。 2021 年 1 月より始めた、日本語ボランティアへの「日本語ボランティア通信」（毎月配信）は、日本語ボランティアの苦勞・ノウハウを共有できると好評である。 2023 年 3 月 4 日（土）に、3 年間中断していた日本語ボランティア交流会を実施した。講師は、坂内泰子先生、11 名の日本語ボランティアが参加した。 学習者の為のレッスンとは何か、レッスンの目的は何か、学習者は何を望んでいるか、についてグループで話し合い理解を深めた。	
ウ	外国につながる子どもたちへの日本語及び教科学習を支援する事業	
目的	外国につながる子どもたちへ日本語及び教科学習の支援を行うことで、彼らの学習への意欲を育み、学力の向上を図る。	
ウ-1	日本語・学習支援ボランティア養成講座の開催	
事業概要	外国人の日本語学習をサポートできるボランティアの育成は、「イー 1 日本語ボランティア教師養成講座の開催」で行ったため、当該年度は実施せず。	
ウ-2	日本語・学習支援ボランティアの派遣	大和市国際化推進業務受託事業（一部）
事業概要	【目的】 日本語力不足の外国につながる児童生徒に学習支援を行い、学力の向上を図る。 【方法】 市内小中学校からの依頼に応じてボランティアを派遣し、外国につながる児童生徒へ日本語及び教科の学習支援を行う。 【期間】 2022 年 4 月から 2023 年 3 月	

2022 年度事業報告

	【依 頼 者】市内小中学校 10 校：桜丘小、渋谷小、西鶴間小、緑野小、上和田小、文ヶ岡小、引地台小、渋谷中、鶴間中、つきみ野中 【内 容】日本語、教科（国語、算数）等の学習支援 【支 援 対 象】小中学校に通う外国籍児童生徒ら 16 名（出身ルーツ内訳：フィリピン、ボリビア、カンボジア、ペルー、中国、モンゴル、ベトナム、ウクライナ、日本） 【支 援 者】日本語・学習支援ボランティア 16 名 【支 援 回 数】291 回 548 時間（別紙 27 ページ参照） 【成 果 等】小中学校 10 校、16 名の児童生徒にボランティアを派遣し、支援が必要な子どもに対して個別に学習支援の機会をつくることができた。個々に日本語の習得状況が異なり、個別の指導方針が重要であることから各小中学校の国際担当教諭に対して個別学習シートの作成を依頼し、ボランティアの役割を明確にするよう調整を図った。今後も市教育委員会の外国人児童生徒支援コーディネーターやプレクラス日本語教育アドバイザーのほか、現場で支援する日本語指導員、教育相談員など関係者と連携しながら実施していきたい。	
ウ-3	外国につながる子どもたちへの補習クラスの開催	大和市国際化推進業務受託事業（一部）
事業概要	【目 的】日本語力不足の外国につながる子どもたちの学力の向上を図る。 【方 法】日本語力不足の外国につながる子どもたちのための補習教室を開催する。 ■夏休み子ども教室 【日 時】2022 年 7 月 21 日（木）、22 日（金）、26 日（火）、27 日（水）、28 日（木）、29 日（金）午前 9 時 30 分～11 時 30 分 全 6 回 【場 所】ベテルギウス北館 1 階会議室ほか 【内 容】ボランティアが一人もしくは少人数を対象に夏休みの宿題や日本語、教科学習など参加する児童生徒の希望に沿った支援を行う。 【対 象】小中学校に通う外国につながる児童生徒 【参 加 者】生徒実数：23 名（小学生 10 名、中学生 13 名）延べ 105 名 出身ルーツ内訳：ペルー 7 名、中国 3 名、ボリビア 3 名、コロンビア 2 名、パキスタン 2 名、フィリピン 2 名、ブラジル 1 名、アメリカ 1 名、ベトナム 1 名、カンボジア 1 名） 【支 援 者】協会登録ボランティアほか 44 名 【成 果 等】新型コロナウイルスの感染者が急増する中であったが、複数の会場で参加者を分散して実施し、一般の方を含め 40 名以上のボランティアの協力を得て小中学生の夏休み学習をサポートする場を作ることができた。中学生の発案により、レクリエーションとして最終日にスイカ割りを行い、小学校低学年を中心にみんなで一緒に楽しむ姿が見られた。今後も、子どもたちにとって、勉強を見てくれる場であるとともに子ども同士で楽しんだり、居場所と感じられたりできる場となる工夫していきたい。 ■学習サポート教室 【日 時】2022 年 4 月から 2023 年 3 月	

	【実施方法】国際交流サロンでの直接支援またはオンラインレッスン 【内 容】日本語および教科の学習支援 【対象生徒】小中学校に通う外国につながる児童生徒など 【参加者】生徒実数：20 名（小学生 5 名、中学生 8 名、高校生など 7 名） 出身ルーツ内訳：フィリピン 6 名、ペルー 4 名、中国 2 名、ベトナム 2 名、ネパール 2 名、ブラジル 2 名、コロンビア、パキスタン 各 1 名 支援者（協会登録ボランティア）：31 名 【支援回数】673 回 905 時間（別紙 27 ページ参照） 【成果等】外国につながる子どもを持つ保護者からの依頼を受け、年間を通して放課後等に、小中学生らへ日本語や教科の学習支援を行った。 当該年度は、9 月以降に来日し、学齢超過のため中学校に編入することはできないものの、日本の高校への進学を希望する 4 名の相談を受けた。日本語と受験に必要な科目の学習、面接練習の支援を、最大で週に 4 回実施し、関係機関とも連携を図りつつ受験対策を行った。志望通りの結果とならなかったケースもあったが、登録ボランティアの協力で高校進学をサポートすることができた。 ■大和市プレスクール（大和市教育委員会業務受託事業） 【日 時】シリウス（2023 年 1 月 11 日～3 月 22 日 水曜・木曜午後 2 時から 4 時 全 20 回） IKOZA（2023 年 1 月 13 日～3 月 17 日 金曜午後 2 時から 4 時 全 10 回） 【場 所】シリウス（生涯学習センター会議室） IKOZA（渋谷学習センター会議室） 【内 容】簡単な日本語や集団行動のルールなどについて学ぶ 【講師】シリウス（にほんごの会企業組合） IKOZA（日本語教師、元保育士・幼稚園教諭ボランティア） 【対 象】シリウス 10 名（出身ルーツ内訳：ペルー 3 名、中国 2 名、フィリピン 2 名、ペルー・アメリカ 1 名、ネパール 1 名、エジプト 1 名） IKOZA 10 名（出身ルーツ内訳：ペルー 4 名、スリランカ 2 名、ブラジル・カンボジア 1 名、カンボジア 1 名、中国 1 名、ベトナム 1 名） 就学前の外国籍児童ら合計 19 名（年齢別：5 歳児 15 名、4 歳児 4 名） ※ 1 名はシリウス、IKOZA の重複参加 【参加者】延べ 215 名 【費用】シリウス 2,000 円、IKOZA 1,000 円 【成果等】シリウスとは別に IKOZA で開催したところ、シリウスと変わらない人数の参加があり、市南部の IKOZA でも開催する意義が見えた。IKOZA では日本語と活動の場面で担当講師が交代したため、就学前の子どもたちでも集中力を保つことのできるメリハリのついた学びの場を提供することができた。シリウスではレベル別に読み書きに取り組む時間を設け、ひらがなの習得をサポートできた。今後、就学前の子どもは保護者の送り迎えが必須であり、自宅から近い場であれば参加者が見込める点を踏まえ、入学前の準備をサポートする場を設けていきたい。
--	--

エ 外国人市民の社会参加を支援する事業		
目的	外国人市民が社会参加できる機会を創出することで、自身の抱える課題と地域社会の問題を解決するために力を発揮できるよう支援する。	
エ-1	外国人市民サミット・多文化共生会議の開催	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	■外国人市民サミット 【目的・方法】外国人市民が地域の一員として、まちづくりに参加できるよう支援する。 【日時】2022 年 10 月 2 日（日）午前 10 時～正午 【場所】桜丘学習センター301 【内容】「外国人の安心・安全な生活のために」とのテーマに沿って参加者で5つの言語別のグループに分かれ、6個のトピックについてこれがあると生活が安心だと感じる順番に並べるワークショップを行った。各グループから話し合った内容を報告し、全体で情報共有する時間を設けた。 【全体進行役】新居みどり氏（NPO 法人 CINGA：国際活動市民中心） 【参加者】外国人市民 27 名（うち初参加 20 名）、オブザーバー 3 名 国別：中国、フィリピン、ネパール、インドネシア、ベトナム、インド、タイ 【成果等】インドネシア語、ベトナム語、中国語、ネパール語、英語の5グループを設けて、各グループに進行役のほか通訳を配置して母語で意見交換を行った。その結果、専門の窓口でなくても、手続きのために訪れる窓口で少しの工夫があれば十分に外国人自身で対応できること、また、外国人のための窓口やウェブサイト上の多言語情報、通訳派遣といったサービスが用意されているのに当事者に知られていないことなどがわかった。外国人の安心につながるように今後の窓口の運営に活かしていきたい。 ■第6期多文化共生会議の開催 【目的】外国人市民を取り巻く地域の課題について協議できる場を設定し、外国人市民と日本人市民が同じ地域に暮らす住民として共生・協働できる地域づくりのために必要な取り組みを検討する。 【成果等】新型コロナウイルスの感染状況を考慮して開催を延期した。	
エ-2	外国人市民で作る活動グループへの運営支援	
事業概要	【目的・方法】外国人市民が自身の抱える課題を解決するために、自らが主体となって行う活動に対し支援を行う。 【成果等】昨年に引き続き、介護予防教室を開催する「Siempre Genki」は新型コロナウイルスの感染状況を考慮して実施を見合わせた。「DALE ! DALE ! コクサイ」は当該年度も目標距離を突破し、NPO 法人ミタイ・ミタクニヤ子ども基金への寄付を実現した。 ① DALE ! DALE ! コクサイ チャリティチャレンジランを通して、外国人市民の健康づくりのために活動するグループ。 ② Siempre Genki（シエンプレげんき） スペイン語による介護予防教室を実施しているグループ。	

公益目的事業 2 市民の相互理解を促進し、市民主体の国際化推進活動を支援する事業

市民が多様な文化に触れることのできる機会を提供し、市民自らが主体となって進める国際理解、国際交流、在住外国人支援活動を応援することを通じて、市民がそれぞれの違いを認め合い、尊重し合える地域環境づくりを進めました。

ア 市民の国際理解を促進するセミナーの開催	
目的	多様な文化を知る機会を提供することで市民の国際理解を促す。
ア-1	国際理解講座の開催
事業概要	当該年度は実施せず
ア-2	外国語と外国文化紹介講座の開催
事業概要	当該年度は実施せず
ア-3	クロスカルチャーセミナーの開催
事業概要	【目的・方法】地域の国際化についてのワークショップや外国人市民との交流の機会、外国人市民講師による母国の文化や人々の暮らしなどについての講義などをおして、市民の多文化共生についての理解と外国への興味を促す。 【派遣1】 【依頼者】大和市役所国際・男女共同参画課 【日時】2022年5月11日（水）午後1時20分～2時50分 【場所】青山学院大学 相模原キャンパスF棟 地球社会共生学部 【テーマ】多文化共生 【内容】大和市の地域の概要、やさしい日本語について 【講師】石川和友（国際化協会職員） 【対象】大和市寄附講座履修生 37名 【成果等】大和市役所国際・男女共同参画課より依頼を受け、青山学院大学での大和市寄附講座の一部として実施したもので、地域の概要や協会事業の案内、やさしい日本語について紹介した。4月から日本国内への受け入れが始まったウクライナ避難民の状況も踏まえたことで時宜にかなった内容となり、受講者の興味や関心を引き出すことができた。 【派遣2】 【依頼者】大和市役所国際・男女共同参画課 【日時】2022年6月8日（水）午後1時20分～2時50分 【場所】青山学院大学 相模原キャンパスF棟 地球社会共生学部 【テーマ】NPO 法人日本ペルー共生協会の活動について

事業概要	【内 容】 Mano a Mano 活動（学習支援教室）、2 世代の課題について 【講 師】 小波津ホセ氏（NPO 法人日本ペルー共生協会代表） 【対 象】 大和市寄附講座履修生 31 名 【成 果 等】 日本ペルー共生協会の代表で日系 2 世の小波津さんに、南米ルーツの子どもたちを対象にした学習支援教室（Mano a Mano）の活動を通してわかった南米ルーツの日系人を取り巻く課題について講義していただいた。学習習慣が確立し、子ども同士の交流が深まるとともに子どもや保護者が正確な情報収集の重要性に気がつくなどの成果が出たこと、世代交代の局面を迎えている今、30 代や 40 代の担い手がない点などに触れ、共生について学ぶ大学生に、地域に暮らす外国人市民について知り考えるきっかけを提供することができた。 【派遣 3】 【依 頼 者】 大和市役所国際・男女共同参画課 【日 時】 2022 年 6 月 15 日（水）午後 1 時 20 分～2 時 50 分 【場 所】 青山学院大学 相模原キャンパス F 棟 地球社会共生学部 【テ マ】 難民当事者の経験と日本での生活 【内 容】 難民認定までの経緯、日本での学校生活などについて 【講 師】 田村幸美氏（株式会社 T. G. T. 代表取締役） 【対 象】 大和市寄附講座履修生 38 名 【成 果 等】 インドシナ難民当事者から難民として来日して今日に至るまでの紆余曲折の半生を語っていただいた。過去のつらい経験も含まれていたが、自分が入学することの叶わなかった大学のきれいなキャンパスで自分の話に耳を傾ける学生の姿に講師自身が感銘を受け、力をもらった様子だった。受講者の多くはインドシナ難民が日本で味わった苦労を重く受け止めたようだった。 【派遣 4】 【依 頼 者】 やまとみらい（大和市文化創造拠点等指定管理者）・大和市生涯学習センター 【日 時】 2022 年 6 月 26 日（日）午前 10 時～正午 【場 所】 生涯学習センター610 会議室（文化創造拠点シリウス 6 階） 【テ マ】 世界とつながろう～外国人の子育て術～ 【内 容】 母国の文化や日本での生活について 【講 師】 稲福マルコ氏（ペルー出身）、レ ティ シュン ユウ氏（ベトナム出身） 【対 象】 一般市民 20 名 【成 果 等】 2 名の外国人市民をゲストスピーカーとして紹介し、「世界の友だちプロジェクト大和の会」とともに、依頼者が主催する事業の実施に協力した。当日は、「世界の友だちプロジェクト大和の会」の代表である荒谷留架氏がホストとなり、子育てをテーマにゲストの 2 人の経験を引き出しながら、参加者と意見交換をする機会を提供することができた。 【派遣 5】 【依 頼 者】 北里大学看護学部 田辺幸子氏 【日 時】 2022 年 7 月 14 日（木）午前 10 時～11 時 30 分
------	---

	【場 所】 オンライン 【テ ー マ】 在日外国人の生活の現状及び支援体制 【内 容】 在日外国人の妊娠・出産や子育ての実体験について 【講 師】 ヨザ アディダヤ（インドネシア出身）、カムディー カノックワン（タイ出身） 【対 象】 5名 【成 果 等】 看護について学ぶ大学生が在日外国人の医療を取り巻く課題について考えるため、さまざまな活動現場のフィールドワークを行うという統合実習の一環として、日本で妊娠・出産を経験した外国人家庭へのインタビューの機会を設けた。体験談を通じて、特に出産・子育てにおける外国人の医療を取り巻く課題を、これから医療現場として働く人材に伝えることができた。 【派遣6】 【依 頼 者】 やまとみらい（大和市文化創造拠点等指定管理者）・大和市生涯学習センター 【日 時】 2022 年 8 月 1 日（月）午前 10 時～正午 【場 所】 生涯学習センター610 会議室（文化創造拠点シリウス 6 階） 【テ ー マ】 世界とつながろう～外国にルーツのある人にインタビューしてみよう～ 【内 容】 インタビューで感じたことをまとめて地球の木を完成させる 【講 師】 楊志英氏（中国出身）、ダン ティ トウイ アン氏（ベトナム出身） 【対 象】 小学生 10 名 【成 果 等】 生涯学習センターが主催する小学生なつやすみ体験講座の一つとして依頼を受け、2名の外国人市民ゲストを紹介し、荒谷留架氏がコーディネーターを務めた。当日は子どもたちがゲストの2人から聞き取った内容を、葉っぱを模した紙片に書き留め、模造紙に貼り付けて地球の木を完成させた。ゲストの出身国に行きたくなくなった、国によってさまざまな違いがあることがわかったなど外国の文化に関して子どもたちの学びを深める一助となった。 【派遣7】 【依 頼 者】 やまとみらい（大和市文化創造拠点等指定管理者）・大和市生涯学習センター 【日 時】 2022 年 9 月 11 日（日）午前 10 時～正午 【場 所】 生涯学習センター610 会議室（文化創造拠点シリウス 6 階） 【テ ー マ】 世界とつながろう～中国&タイの食べもの～ 【内 容】 母国の食文化について 【講 師】 楊志英氏（中国出身）、安藤ファリダー氏（タイ出身） 【対 象】 一般市民 40 名 【成 果 等】 楊さんからは月餅をはじめ手作りのお菓子や食材を実際に使いながら中国の食文化について日本語でていねいに説明していただいた。ファリダーさんからは英語を交えながらタイの食材や手料理について紹介があった。イスだけのレイアウトにしたことで意見交換しやすい空間となり、実物の食べものがあることから、参加者からたくさんの質問が寄せられ、ゲストの2人に熱心に対応していただいた。 【派遣8】
--	---

	【依頼者】大和市立大和小学校 【日時】2022 年 10 月 21 日（金）午前 9 時 40 分～10 時 25 分 【場所】大和小学校体育館 【テーマ】異文化理解～世界の人々と生きていくために私たちができることを考えよう～ 【内容】大和市に住む外国につながる人たちがどのようなことに困っているのか、国際化協会はどのような支援をしているのかについて 【講師】石川和友（国際化協会職員） 【対象】166 名（6 年生 160 名、教師 6 名） 【成果等】総合的な学習の時間「異文化理解」の学習を深めるため、当協会の役割などを紹介してほしいと依頼を受けた。移民として来日する外国人が抱えがちな具体的な困りごとや当協会の事業についてクイズを交えながら説明したところ、元氣よく応答してくれた。移民の子どもは移民なのか、移民も政治参加できるのかなどたくさんの質問があり、当方が伝えたいことを理解してくれたようで、自分たちができることについて考えるきっかけを提供することができた。 【派遣 9】 【依頼者】やまとみらい（大和市文化創造拠点等指定管理者）・大和市生涯学習センター 【日時】2023 年 3 月 12 日（日）午前 10 時～正午 【場所】生涯学習センター610 会議室（文化創造拠点シリウス 6 階） 【テーマ】世界とつながろう～わたしにとっての家族～ 【内容】母国の文化や日本での生活について 【講師】ジャスタス（チェブクオニ キップランガト）氏（ケニア出身）、シャミマ スルタナ氏（バングラデシュ出身） 【対象】一般市民 14 名 【成果等】ジャスタスさんからはケニアの家族やウブントゥと呼ばれるアフリカ全体に共通する哲学、日本での生活についてプレゼンしていただいた。シャミマさんからは日本で暮らすムスリムとしての日常や子どもの学校生活、医師として働く希望を持つ自身の今後について話していただいた。パワーポイント資料を画面共有しながらの説明だったため、参加者からは視覚的にもわかりやすく伝わる内容だったとの意見をいただいた。 【掲載協力】 【掲載媒体】通訳翻訳ジャーナル 2023 年冬号（イカロス出版株式会社） 【内容】外国人コミュニティの特集にあたり、在留外国人の多い地域で通訳や翻訳など言語サポートのニーズや現状についての取材依頼が当協会に入り、ベトナム語通訳員を紹介するなどの調整を図り、紙面掲載に協力した。
イ	地域における国際交流の場の提供事業
目的	だれもが気軽に多様な文化に触れることのできるイベントを開催することで、市民間の交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。

2022 年度事業報告

イ-1	国際交流フェスティバル　ハッピーフェスタの開催	
事業概要	【目的・方法】市民に気軽に楽しめる外国の文化を紹介し、外国人やその国の文化への興味や関心を深めることを目的に開催する。 【日時】2022 年 12 月 18 日（日）午前 10 時～午後 1 時 【場所】ベテルギウス北館 1 階国際交流サロン 【内容】国旗クイズ、国際クラフトづくり、協会事業 PR（事業紹介パネル展示、協会パンフレットや機関誌などの配架） 【参加者】328 名 【成果等】青少年センター、市民活動センターシルバー人材センター、起業家支援スペース、スポーツ・よか・みどり財団、大和・綾瀬更生保護サポートセンター及び当協会のベテルギウス関連団体が行う催しをベテルギウスまつりとして実施した。3 年ぶりの開催となり、小学生や親子連れを中心にたくさんの来場者が訪れた。当日は中学生など 4 名のボランティアの協力のもと、82 の大和市に在住する外国人の出身の国と地域の国旗クイズと国際クラフトづくりの場を設け、来場者の関心を高めることができた。	
イ-2	やまと世界料理の屋台村の開催	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【報告】2022 年 10 月 23 日（日）午前 10 時～午後 3 時、大和駅東側での開催予定で出店者の募集など開催準備を進めていたが、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、開催を見合わせた。	
イ-3	大和市民まつり等への出展	
事業概要	【報告】新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、開催中止となった。	
ウ　市民が主体の国際化推進活動を支援する事業		
目的	市民が主体の国際化推進活動を支援することで、だれもが継続して国際化推進活動に携わることができるよう地域の環境を整える。	
ウ-1	市民主体の国際化推進活動への後援	
事業概要	【目的・方法】非営利目的で行われる、市民が主体の国際化推進活動に対して、後援名義を付与するほか、活動に関する相談に応じ助言を行う。 ■後援名義付与 ●IFC　まなべ～る　2022　Summer School at 泉の森 2022 年 7 月 31 日（日） やまと国際フレンドクラブ（IFC） ●「Summer Night Dream Opera Concert」 2022 年 8 月 18 日（木） やまと国際オペラ協会 ●「九十九太一エレキチェロコンサート」 2022 年 8 月 31 日（水）	

2022 年度事業報告

	ギャラリー小川 ●第 15 回「やまと国際アートフェスタ」 2022 年 9 月 23 日（金）～ 9 月 25（日） やまと国際フレンドクラブ（IFC） ●第 14 回「やまと子ども絵画大賞」 作品展示 2022 年 11 月 2 日（水）～ 11 月 13 日（日） 表彰式 2022 年 11 月 6 日（日） 笹倉鉄平版画ミュージアム ●「やまと「第九」コンサート 2022」 2022 年 12 月 24 日（土） やまと国際オペラ協会 ■その他 ●G. Verdi 歌劇「ドン・カルロ」 Yamato 5 幕版 2024 年 1 月 21 日（日） 公益財団法人程ヶ谷基金に助成金の申請をするやまと国際オペラ協会への推薦協力										
ウ-2	国際化推進事業に対する助成金等の交付										
事業概要	【目的・方法】市民が主体の国際化推進活動に対し、助成金を交付して活動を支援する。 【交付時期】2022 年 7 月 【助成額】75,000 円 全 1 件(申請 1 件) 【交付団体】										
	<table><tr><td></td><td>団体名</td><td>事業名</td><td>助成額（円）</td></tr><tr><td>1</td><td>NPO 法人かながわ難民定住援助協会</td><td>絵から始める子どもの日本語教室</td><td>75,000</td></tr></table>		団体名	事業名	助成額（円）	1	NPO 法人かながわ難民定住援助協会	絵から始める子どもの日本語教室	75,000		
		団体名	事業名	助成額（円）							
	1	NPO 法人かながわ難民定住援助協会	絵から始める子どもの日本語教室	75,000							
	■その他の支援 下記の日本語教室に対し支援品等の支給を行った。 【総支給額】43,920 円										
<table><tr><td></td><td>団体名</td><td>内容</td><td>支給額（円）</td></tr><tr><td>1</td><td>大和日本語教室</td><td>日本語テキスト 会場費</td><td>29,920 14,000</td></tr></table>		団体名	内容	支給額（円）	1	大和日本語教室	日本語テキスト 会場費	29,920 14,000			
	団体名	内容	支給額（円）								
1	大和日本語教室	日本語テキスト 会場費	29,920 14,000								
ウ-3	大和市友好都市交流事業に対する助成金の交付										
事業概要	【目的・方法】市民が主体となって、大和市の友好都市である大韓民国光明市との交流を行う団体に対し助成金を交付することで友好都市の活性化を進める。 【交付時期】（申請なし）										
ウ-4	ボランティア交流会の開催										
事業概要	公益目的事業 1 イー 6「日本語ボランティアの紹介」において、ボランティア間で交流が図れる研修会を予定したため、当該年度は実施せず。										

2022 年度事業報告

ウ-5	ホームステイ・ホームビジットバンクの活用	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	【目的・内容】大和市の友好都市である韓国光明市をはじめとする、海外に暮らす外国人のホームステイ受け入れを希望する家庭の登録を受け付け、ホームステイやホームビジットのコーディネートを行うことで、相互理解を促進する。 【登録数】37 世帯 【成果等】当該年度は大和市海外友好都市交流事業の実施がなく、その他団体からのホームステイ受け入れの依頼はなかった。	
エ	地域の国際化に関する情報提供事業	
目的	広く地域の国際化に関する情報を発信することで、意識の普及・啓発を進める。	
エ-1	機関誌「P a l」の発行	
事業概要	【目的・方法】協会の事業案内や、事業報告、国際化に関する情報を発信する機関誌を発行し、広く市民に配布することで、意識の普及啓発を図る。 【発行月】2022 年 6 月、9 月、12 月、2023 年 3 月 【発行部数】3,000 部×4 回（6 月、9 月、12 月、3 月） 【配布先】賛助会員、市役所、市立図書館、市内学習センター、コミュニティーセンター、イベント観光協会、市内小中高校、市内大手スーパー、協力指定店、近隣各市町村国際担当課、各市国際交流協会ほか 【内容】●114 号（6 月）行ってみたいな あの店この店「ロイヤルグリーン」／外国人市民インタビュー、新着図書の案内／大和市の日本語教室／協会からのお知らせ ●115 号（9 月）第 17 回にほんごで話そう！日本語スピーチ大会／2021 年度表彰者をご紹介します／協会からのお知らせ ●116 号（12 月）外国人市民サミット開催報告／外国人市民インタビュー 安藤ファリダーさん／行ってみたいな あの店この店「ティエンティエンバインミー」／知っておきたい外国人のための地域の相談窓口／協会からのお知らせ ●117 号（3 月）データから見る地域に暮らす外国人／地域の国際化推進団体からのお知らせ／2023 年度賛助会員、イベントカレンダー／協会からのお知らせ 【成果等】当初の予定通り発行し、紙面で紹介した内容を地域のフリーペーパーでも取り上げていただくなど、興味を持って読んでいただくことができた。これからも親しみやすい紙面づくりに努めたい。	
エ-2	ホームページの管理運営	
事業概要	【目的・方法】電子媒体を活用し、法人概要、事業案内や事業報告、電子公告を行うことで、広く市民に情報を提供する。 【内容】ホームページで多言語による情報提供のほか、協会イベント情報やボランティアの登録について広報を行った。	

2022 年度事業報告

	【言語】日本語、英語、スペイン語、中国語、ベトナム語、タガログ語 【成果等】ホームページを通して、事業の案内、報告など多くの情報提供を行い、広く情報を発信することができた。
--	--

(3)事業報告書の附属明細書

2022年度 多言語による通訳窓口の設置

表1 内容別件数

内容	言語・ 配置日	スペイン語			英語	ベトナム語	タガログ語	中国語	合計
		火曜	金曜	小計	火～金曜	火曜	水曜	木曜	
1 出入国		24	12	36	9	11	3	－	59
2 税金		109	48	157	6	2	－	－	165
3 保険・年金		93	101	194	6	24	3	－	227
4 婚姻・離婚		5	6	11	11	22	－	2	46
5 届出手続き		116	29	145	8	6	1	1	161
6 労働・仕事		17	44	61	19	3	1	－	84
7 子ども(未就学児)		17	35	52	21	23	1	4	101
8 子ども教育		38	66	104	7	11	1	－	123
9 医療(市立病院含む)		41	7	48	17	15	9	13	102
10 福祉・介護		119	196	315	51	45	1	－	412
11 住居・不動産		27	68	95	8	27	－	－	130
12 生活		37	118	155	9	32	－	2	198
13 健康		41	65	106	21	4	－	2	133
14 翻訳依頼		4	9	13	25	21	－	2	61
15 日本語学習		3	5	8	9	12	1	8	38
16 その他		24	8	32	29	15	2	1	79
合計		715	817	1,532	256	273	23	35	2,119

表2 場所・方法別件数

場所・方法	言語・ 配置日	スペイン語			英語	ベトナム語	タガログ語	中国語	合計
		火曜	金曜	小計	火～金曜	火曜	水曜	木曜	
1 協会		－	693	693	150	119	12	13	987
2 市役所		631	－	631	－	1	2	－	634
3 市立病院		10	－	10	2	－	6	11	29
4 保健福祉センター		－	－	－	－	－	－	－	－
5 電話		74	124	198	64	153	3	11	429
6 Email		－	－	－	40	－	－	－	40
7 その他		－	－	－	－	－	－	－	－
合計		715	817	1,532	256	273	23	35	2,119

2022年度ボランティア登録者数内訳

(2023年3月31日現在)

登録ボランティア

(内訳)

通訳・翻訳ボランティア	219	名(表1参照)※1
日本語ボランティア	133	名
日本語・学習支援ボランティア	101	名
クロスカルチャーセミナーボランティア	8	名
事業ボランティア	8	名
合 計	469	名(のべ人数)※2

※1)通訳・翻訳ボランティア登録者の実数: 180 名

※2)登録ボランティアの実数: 362 名

(表1)

登録言語		登録言語数
1	英語	91
2	スペイン語	30
3	中国語	19
4	ベトナム語	15
5	インドネシア語	10
6	ポルトガル語	8
7	カンボジア語	8
8	ハングル	6
9	ロシア語	6
10	タイ語	5
11	タガログ語	5
12	フランス語	5
13	ネパール語	2
14	ドイツ語	2
15	シンハラ語	2
16	アラビア語	1
17	ラオス語	1
18	モンゴル語	1
19	ヒンディー語	1
20	カタルーニャ語	1
合 計		219

2022年度 通訳ボランティア活動実績表

表1 依頼者別件数

(2022.4.1 ~ 2023.3.31)

依頼者	個人	国際化協会	高等学校	保育園	大和市役所									月別件数
					市立病院 地域連携科	教育委員会 指導室	すくすく 子育て課	青少年相談 室	生活支援課	ほいく課	障がい福祉 課	国際・男女共 同参画課		
内容	他市病院診察 療育相談 警察付き添い 入管窓口手続き など	プレスクール プレスクール保 護者説明会 多文化共生防 災訓練・外国人 市民サミット	大和南高校 相模向陽館 (合格者説明会 個別面談)	さくらの森保育 園 保育園おひさま のほっぺ (保護者面談 クラス懇談会 入園面接)	産婦人科 婦人科 小児科 内科 整形外科 糖尿病内科 眼科 呼吸器内科など	入学式・説明会 保護者面談 三者面談 個別面談 学級懇談会 テスト支援など	赤ちゃん訪問 発達相談 4か月、1.6歳検 診 家庭訪問など	保護者面談 青少年相談 精神科診察	健康管理相談・ 支援 入院説明・手続 き 家庭訪問	保護者面談 個人面談	療育手帳取得 面談	医療通訳		
4月	3			1	15	15	5	1					40	
5月	6				16	12	2	1					37	
6月			6		13	6	6	1					32	
7月				2	14	10	5		1				32	
8月	6	1			10	1	1	2			1		22	
9月	8				14	4	3	2	1				32	
10月	3	6			23	1	4	3	1	1			42	
11月	1	4			17	8	4	1					35	
12月	1		1	1	19	10	7	1	2				42	
1月	2	7			22	13	4	1	2				51	
2月	4	1	2		21	3	7	1	2	1			42	
3月		7		1	30	2	11	1	3			1	56	
合計	34	26	9	5	214	85	59	15	12	2	1	1	463	

表2 言語別件数

言語	英語	スペイン語	中国語	ベトナム語	タガログ語	カンボジア語	ハングル	インドネシア語	ポルトガル語	ネパール語	シンハラ語	ラオス語	ロシア語	合計
4月	18	5	4	4	4	1	1		2			1		40
5月	14	6	3	4	7	2	1							37
6月	17		3	5	6						1			32
7月	21		5		3			1	1	1				32
8月	11	3		1	3	3							1	22
9月	16	8	6	1	1					1				33
10月	19	5	5	6	2	2		1	1					41
11月	27	2	1	2	2			1						35
12月	25	4	3	6		2	1	1						42
1月	28	10	3	4	2	1	2	1						51
2月	22	6	5	4	1	4								42
3月	31	5	10	3	4	2				1				56
合計	249	54	48	40	35	17	5	5	4	3	1	1	1	463

2022年度 翻訳ボランティア活動実績表

表1 依頼者別件数

(2022.4.1 ~ 2023.3.31)

依頼者	個人など	国際化協会	大和市役所																												月別合計	
			新型コロナワクチン担当		市立病院		教育委員会指導室		収納課		医療健診課		すくすく子育て課		生活支援課		図書・学び交流課		こども・青少年課		こども総務課		資産税課		国際・男女共同参画課		保健給食課					
内容	出生証明書 戸籍・住民票課税証明書 婚姻・離婚届 成績証明書 宣誓供述書など	たぶんかラジオ原稿 ネイティブチェック 外国語版情報紙など	4回目接種リーフレット 小児ワクチン追加接種 ワクチン接種(5回目)	問診票 生活記録 入院証書 保険外診療 初診選定療養費 立ち合い分娩について	通知表所見 学年だより・運動会のお知らせ 入学式案内 プレクラス文書	告知文書・督促状の延滞金説明	乳幼児予防接種 健康診査 協力医療機関名	乳幼児健診のお知らせ 受給者証の更新	指導指示書 返還金未納通知	下和田の郷通信	放課後児童クラブ入会案内	児童手当・特例給付	市税証明交付に係る説明文書	生活ガイド	心臓病調査票																	
月	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数		
4月	8	18	25	184																								1	1	34	203	
5月	10	22	15	59	10	22	9	41					1	2																45	146	
6月	13	22	49	98			3	10					7	14					4	4										76	148	
7月	7	13	10	27			2	8	5	11			1	2																25	61	
8月	11	28	15	69			8	40	1	2																3	30			38	169	
9月	5	11	16	218	13	26	8	11	1	2						11	13													54	281	
10月	10	21	24	61	17	29	12	23			9	19	1	2	1	4	3	3	2	2										79	164	
11月	13	31	9	26					1	1	1	2			9	36			2	2	3	33								38	131	
12月	9	17	21	49					8	13	4	8	9	9	2	8					3	33								56	137	
1月	11	25	11	25							1	2			2	2														25	54	
2月	10	24	18	58					1	1	6	12			3	3			2	2			5	10						45	110	
3月	10	26	18	49	10	20	6	21	9	20					1	1			2	2					4	12				60	151	
合計	117	258	231	923	50	97	48	154	26	50	21	43	19	29	18	54	14	16	12	12	6	66	5	10	4	12	3	30	1	1	575	1,755

表2 言語別件数

言語	英語	スペイン語	ベトナム語	中国語	タガログ語	タイ語	ハングル	ポルトガル語	カンボジア語	インドネシア語	シンハラ語	ネパール語	フランス語	ラオス語	中国語・英語	月別合計
4月	16	5	4	5	3		1									34
5月	19	9	7	5	4	1										45
6月	28	16	10	8	4	3	2	2	2	1						76
7月	13	3	2	1	1		1		1	1	1			1		25
8月	19	6	5	4	1	1			2							38
9月	15	10	10	7	7	1		2		1		1				54
10月	23	18	17	11	8	1			1							79
11月	13	4	8	6	3			2	1						1	38
12月	24	7	6	4	4	2	4	2	1	2						56
1月	19	1	1	1	1	2										25
2月	20	8	7	6	3					1						45
3月	26	9	10	7	5		1				1		1			60
合計	235	96	87	65	44	11	9	8	8	6	2	1	1	1	1	575

公益財団法人大和市国際化協会
2022年度日本語・学習支援活動実績表

(2023年3月31日作成)

依頼者	活動回数	活動時間	支援者数 (実数)	対象生徒数 (実数)
桜丘小学校	19	19	1	1
渋谷小学校	33	78	2	4
西鶴間小学校	40	58	2	2
緑野小学校	53	127	3	2
上和田小学校	36	57	1	1
文ヶ岡小学校	5	10	1	1
引地台小	68	132	3	2
渋谷中学校	28	56	1	1
つきみ野中学校	1	3	1	1
鶴間中学校	8	8	1	1
小計	291	548	16	16

生徒保護者	673	905	31	20
国際化協会(夏休み教室)	92	184	44	23
小計	765	1,089	75	43

合 計	1,056	1,637	91	59
-----	-------	-------	----	----

2 処 務

(1) 役員に関する事項

2023年3月31日現在

職名		氏名	就任年月日	備考
役員	代表理事	杉間 泰則	2022年5月31日	再任
	常務理事	小山 弘	2022年5月31日	再任
	理事	伊知地 るみ	2022年5月31日	再任
		長谷川 房代	2022年5月31日	再任
		保田 完次	2022年5月31日	再任
	監事	北林 郁子	2020年5月30日	再任
		高橋 秀典	2020年5月30日	再任

(2) 評議員に関する事項

2023年3月31日現在

職名	氏名	就任年月日	備考
評議員	武内 敏子	2020年5月30日	新任
	江畑 洋子	2020年5月30日	再任
	遠藤 武男	2020年5月30日	再任
	曹 敏	2020年5月30日	再任
	千葉 知義	2020年5月30日	再任
	山田 郁哉	2020年5月30日	再任
	橋本 日吉	2022年3月23日	新任

(3) 職員に関する事項

2023年3月31日現在

職名	氏名	担当事務	就職年月日	備考
事務局長	小山 弘	総括	2020年4月1日	再雇用職員
次長	小林 心	総務・事業担当	2021年4月1日	〃
職員	小西 永里子	総務・事業担当	2002年4月1日	固有職員
〃	石川 和友	事業担当	2010年9月1日	〃
非常勤職員	高木 聡子	一般事務	2021年4月1日	非常勤職員
〃	高野 知子	一般事務	2022年10月1日	〃
〃	楠 瑠美子	多文化コンシェルジュ (スペイン語－火曜日)	1995年8月4日	〃
〃	ダオ ティ ハイ	多文化コンシェルジュ (ベトナム語－火曜日)	2020年3月1日	〃
〃	田野井 咲奈	多文化コンシェルジュ (中国語－木曜日午前)	2002年7月11日	〃
〃	デルガード 泉	多文化コンシェルジュ (スペイン語－金曜日)	2013年6月1日	〃
〃	磯井 進	日本語支援員 (月・火・水・金)	2019年4月1日	〃

(4) 役員会・評議員会に関する事項

ア 理事会

開催年月日	議決事項	開催当日における理事の現在数及び議決権を行使した理事の数並びに議事の結果
第1回定時理事会 2022年5月16日	議案第1号 公益財団法人大和市国際化協会事務局組織規程の一部を改定する規程について 議案第2号 公益財団法人大和市国際化協会就業規程の一部を改正する規程について 議案第3号 公益財団法人大和市国際化協会臨時職員等就業及び賃金に関する規程の一部を改正する規程について 議案第4号 2021年度公益財団法人大和市国際化協会事業報告について 議案第5号 2021年度公益財団法人大和市国際化協会収支決算について 議案第6号 2022年度公益財団法人大和市国際化協会定時評議員会の開催について	議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。
第1回臨時理事会 2022年5月31日	議案第7号 公益財団法人大和市国際化協会理事長及び常務理事の選任について	5名の理事候補者全員から書面により同意の意思表示を、2名の監事候補者全員から提案に異議のないことの表明を得、原案承認があったものとみなされた。
第2回臨時理事会 2022年9月28日	報告第1号 理事長及び常務理事の職務執行状況について 報告第2号 専決処分の承認について（公益財団法人大和市国際化協会臨時職員等就業及び賃金に関する規程の一部を改正する規程） 報告第3号 基本財産の管理運用について 議案第8号 公益財団法人大和市国際化協会の係長職設置に伴う関係規程の整理に関する規程	議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。

開催年月日	議決事項	開催当日における理事の現在数及び議決権を行使した理事の数並びに議事の結果
	議案第9号 公益財団法人大和市国際化協会押印を求める手続の見直し等に伴う関係規程の一部を改正する規程 議案第10号 公益財団法人大和市国際化協会事務局組織規程の一部を改正する規程 議案第11号 公益財団法人大和市国際化協会役員等職務権限規程の一部を改正する規程 議案第12号 公益財団法人大和市国際化協会就業規程の一部を改正する規程	議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。
第2回定時理事会 2023年3月15日	報告第4号 理事長及び常務理事の職務執行状況について 報告第5号 専決処分の承認について（公益財団法人大和市国際化協会職員給与規程の一部を改正する規程及び再雇用職員給与規程の一部を改正する規程） 報告第6号 基本財産の管理運用について 議案第13号 公益財団法人大和市国際化協会職員給与規程の一部を改正する規程について 議案第14号 公益財団法人大和市国際化協会再雇用職員給与規程の一部を改正する規程について 議案第15号 公益財団法人大和市国際化協会経理規程の一部を改正する規程について 議案第16号 2023年度公益財団法人大和市国際化協会事業計画について 議案第17号 2023年度公益財団法人大和市国際化協会収支予算について	議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。

開催年月日	議決事項	開催当日における理事の現在数及び議決権を行使した理事の数並びに議事の結果
	議案第18号 2023年度公益財団法人大和市国際化協会特定寄附金募金目論見について 議案第19号 2023年度公益財団法人大和市国際化協会資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第20号 2022年度第1回公益財団法人大和市国際化協会臨時評議員会の開催について	議長を除く4名の出席者の賛成全員により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く4名の出席者の全員賛成により原案承認。

イ 評議員会

開催年月日	議決事項	開催当日における評議員の 現在数及び議決権を行使し た評議員の数並びに議事の 結果
定時評議員会 2022年5月31日	報告第1号 規程の改正について（公益財団法人大和市国際化協会事務局組織規程の一部を改正する規程、公益財団法人大和市国際化協会就業規程の一部を改正する規程、公益財団法人大和市国際化協会臨時職員等就業及び賃金に関する規程の一部を改正する規程） 報告第2号 2021年度公益財団法人大和市国際化協会事業報告について 議案第1号 2021年度公益財団法人大和市国際化協会収支決算について 議案第2号 公益財団法人大和市国際化協会理事の選任について（任期満了に伴う理事の選任）	議長を除く6名の出席者の全員賛成により原案承認。 5名の理事候補者ごとに採決を行い、いずれも議長を除く6名の出席者の全員賛成により原案承認。
第1回臨時評議員会 2023年3月22日	報告第3号 規程の改正について（公益財団法人大和市国際化協会臨時職員等就業及び賃金に関する規程、職員給与規程、再雇用職員給与規程、係長職設置に伴う関係規程の整理に関する規程、押印を求める手続きの見直し等に伴う関係規程、事務局組織規程、役員等職務権限規程、就業規程、経理規程） 議案第3号 2023年度公益財団法人大和市国際化協会事業計画について 議案第4号 2023年度公益財団法人大和市国際化協会収支予算について 議案第5号 2023年度公益財団法人大和市国際化協会資金調達及び設備投資の見込みについて	議長を除く5名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く5名の出席者の全員賛成により原案承認。 議長を除く5名の出席者の全員賛成により原案承認。

(5) 契約に関する事項

契約締結及び 施行年月日	契約先		契約内容
2022年4月1日	大和市下鶴間一丁目1番1号	大和市	令和4年度大和市国際化推進業務委託
2022年4月1日	大和市下鶴間一丁目1番1号	大和市	令和4年度外国人市民支援事業委託
2022年4月1日	大和市下鶴間一丁目1番1号	大和市	やまと世界料理の屋台村事業委託
2022年4月1日	埼玉県朝霞市東弁財1-3-17 サクセスビル5F	株式会社サクセス	ソフトウェアサポート年間保守契約
2022年4月1日	大和市大和南1-8-1 Yamato 文化森203	大和ラジオ放送株式会社	番組制作委託契約
2022年4月1日	東京都港区南青山五丁目4 番35号 たつむら青山ビル	株式会社コンパス保険	役員賠償責任保険
2022年4月1日	大和市中心3-5-9 東横ビル	大和外語学院	2022年度日本語教室開催事業業務委託
2022年4月30日	東京都港区南青山五丁目4 番35号 たつむら青山ビル	株式会社コンパス保険	行事賠償責任保険
2022年6月1日	東京都世田谷区北沢2-10- 15-513	にほんごの会企業組合	2022年度日本語教授法ブラッシュアップ講座(前半)開催事業業務委託
2022年6月1日	東京都港区芝浦4-13-23 MS 芝浦ビル5F	テクノレント株式会社	業務用端末賃貸借契約
2022年6月15日	東京都港区南青山五丁目4 番35号 たつむら青山ビル	株式会社コンパス保険	2022年度自動車保険
2022年7月1日	東京都渋谷区恵比寿1-24-4	一般財団法人日本健康増 進財団	一般健康診断委託
2022年9月1日	-	坂内泰子	2022年度第Ⅰ期日本語ボランティア教師養成講座開催事業業務委託
2022年9月6日	-	山崎佳子	2022年度第Ⅰ期日本語ボランティア教師養成講座開催事業業務委託
2022年9月20日	大和市下鶴間一丁目1番1号	大和市	令和4年度大和市プレスクール開催事業業務委託
2022年10月18日	大和市下鶴間一丁目1番1号	大和市	やまと世界料理の屋台村事業委託変更

契約締結及び 施行年月日	契約先		契約内容
2022年11月7日	東京都世田谷区北沢2-10-15-513	にほんごの会企業組合	2022年度日本語教授法ブラッシュアップ講座(後半)開催事業業務委託
2022年11月20日	東京都世田谷区北沢2-10-15-513	にほんごの会企業組合	2022年度大和市プレスクール(SIRIUS)
2022年12月1日	東京都新宿区片町4-3 曙橋SHKビル	公益財団法人日本人事試験研究センター	試験問題集貸与委託契約
2022年12月17日	東京都港区南青山五丁目4番35号 たつむら青山ビル	株式会社コンパス保険	NPO傷害保険
2023年1月11日	東京都渋谷区千駄ヶ谷4-14-4 SKビル千駄ヶ谷4階	株式会社メディア総合研究所MRI語学教育センター	2022年度通訳翻訳ボランティア研修会開催事業業務委託
2023年1月12日	横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2	特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ	2022年度通訳翻訳ボランティア研修会開催事業業務委託
2023年1月18日	-	坂内泰子	2022年度第Ⅰ期日本語ボランティア教師養成講座開催事業業務委託
2023年3月1日	-	山崎佳子	2022年度第Ⅰ期日本語ボランティア教師養成講座開催事業業務委託
2023年3月31日	大和市下鶴間一丁目1番1号	大和市	令和4年度大和市国際化推進業務委託変更

2022（令和 4）年度

収支決算書

公益財団法人大和市国際化協会

貸 借 対 照 表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現 金	30,000	25,150	4,850
普通預金	5,524,230	4,321,426	1,202,804
郵便口座賛助会員口	5,565,184	5,210,213	354,971
郵便口座イベント負担金口	451,386	415,186	36,200
基本財産口	0	0	0
現金預金合計	11,570,800	9,971,975	1,598,825
(2) その他流動資産			
未収入金	0	40,000	△40,000
前払金	15,708	15,708	0
その他流動資産合計	15,708	55,708	△40,000
流動資産合計	11,586,508	10,027,683	1,558,825
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産有価証券	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給与引当預金	7,678,573	5,577,202	2,101,371
事業安定積立預金	6,402,006	6,402,006	0
外国人支援預金	1,015,325	1,015,315	10
特定資産合計	15,095,904	12,994,523	2,101,381
固定資産合計	215,095,904	212,994,523	2,101,381
資産合計	226,682,412	223,022,206	3,660,206
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	3,540,571	4,692,789	△1,152,218
預り金	402,774	423,730	△20,956
未払消費税	671,000	268,400	402,600
前受金	1,000	0	1,000
流動負債合計	4,615,345	5,384,919	△769,574
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,316,341	5,577,202	3,739,139
固定負債合計	9,316,341	5,577,202	3,739,139
負債合計	13,931,686	10,962,121	2,969,565
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指定正味財産			
寄附金	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	12,750,726	12,060,085	690,641
(7,417,331)	(7,417,331)	(7,417,321)	(10)
正味財産合計	212,750,726	212,060,085	690,641
負債 及び 正味財産合計	226,682,412	223,022,206	3,660,206

正味財産増減計算書

2022年4月1日から 2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,201,139	1,625,000	△423,861
基本財産運用益計	1,201,139	1,625,000	△423,861
特定資産運用益			
特定資産受取利息	135	90	45
特定資産運用益計	135	90	45
受取会費			
賛助会員受取会費	1,375,000	1,404,000	△29,000
受取会費計	1,375,000	1,404,000	△29,000
受取補助金等			
大和市運営費補助金	32,279,000	31,503,778	775,222
大和市国際化推進事業受託収益	13,674,262	12,153,412	1,520,850
受取補助金等計	45,953,262	43,657,190	2,296,072
受取負担金			
受取負担金	1,086,600	913,300	173,300
受取負担金計	1,086,600	913,300	173,300
受取寄付金			
受取寄付金	167,958	130,000	37,958
受取寄付金計	167,958	130,000	37,958
雑収益			
雑収益	4,561	2,440	2,121
雑収益計	4,561	2,440	2,121
経常収益計	49,788,655	47,732,020	2,056,635
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	15,476,444	16,602,901	△1,126,457
臨時雇賃金	6,238,172	5,068,237	1,169,935
退職給付金	2,669,721	1,791,793	877,928
福利厚生費	2,349,932	2,418,465	△68,533
旅費交通費	500,924	491,834	9,090
通信運搬費	519,637	475,675	43,962
消耗什器備品	129,000	0	129,000
消耗品費	717,934	750,473	△32,539
印刷製本費	1,143,945	1,113,055	30,890
賃借料	36,300	32,550	3,750
諸謝金	3,007,392	3,437,921	△430,529
租税公課	671,000	593,900	77,100
支払助成金	75,000	43,000	32,000
委託費	1,457,500	1,335,400	122,100
貸倒損失	40,000	0	40,000

正味財産増減計算書

2022年4月1日から 2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
事業費計	35,032,901	34,155,204	877,697
管理費			
役員報酬	596,300	542,900	53,400
給与手当	7,433,353	7,598,198	△164,845
臨時雇賃金	1,301,763	1,242,096	59,667
退職給付金	663,659	289,578	374,081
福利厚生費	463,225	467,478	△4,253
旅費交通費	4,313	10,290	△5,977
通信運搬費	559,237	602,808	△43,571
消耗品費	404,591	547,442	△142,851
修繕費	116,780	117,310	△530
印刷製本費	431,200	253,160	178,040
燃料費	20,113	18,894	1,219
賃借料	1,197,072	1,265,708	△68,636
保険料	324,908	319,934	4,974
諸謝金	26,400	0	26,400
租税公課	3,500	50,000	△46,500
支払負担金	54,010	45,100	8,910
委託費	97,240	55,000	42,240
雑費	367,449	458,322	△90,873
管理費計	14,065,113	13,884,218	180,895
経常費用計	49,098,014	48,039,422	1,058,592
当期経常増減額	690,641	△307,402	998,043
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	690,641	△307,402	998,043
当期一般正味財産増減額	690,641	△307,402	998,043
一般正味財産期首残高	12,060,085	12,367,487	△307,402
一般正味財産期末残高	12,750,726	12,060,085	690,641
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	212,750,726	212,060,085	690,641

正味財産増減計算書内訳表

2022年4月1日から 2023年3月31日まで

(単位：円)

科	目	公益目的事業会計				法人会計	合計
		公1	公2	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部 （1）経常収益 基本財産運用益 基本財産受取利息 基本財産運用益計 特定資産運用益 特定資産受取利息 特定資産運用益計 受取会費 賛助会員受取会費 受取会費計 受取補助金等 大和市運営費補助金 大和市国際化推進事業受託収益 受取補助金等計 受取負担金 受取負担金 受取負担金計 受取寄付金 受取寄付金 受取寄付金計 受取寄付金計 雑収益 雑収益 雑収益計 経常収益計 （2）経常費用 事業費 給与手当 臨時雇賃金 退職給付金 福利厚生費 旅費交通費 通信運搬費 消耗什器備品 消耗品費 印刷製本費 賃借料 諸謝金 租税公課 支払助成金							
	0	0	1,201,139	1,201,139		1,201,139	
	0	0	1,201,139	1,201,139	0	1,201,139	
	0	0	135	135	0	135	
	0	0	135	135	0	135	
	0	0	1,375,000	1,375,000	0	1,375,000	
	0	0	1,375,000	1,375,000	0	1,375,000	
	10,532,000	7,565,000	0	18,097,000	14,182,000	32,279,000	
	13,663,340	10,922	0	13,674,262	0	13,674,262	
	24,195,340	7,575,922	0	31,771,262	14,182,000	45,953,262	
	1,079,100	7,500	0	1,086,600	0	1,086,600	
	1,079,100	7,500	0	1,086,600	0	1,086,600	
	127,958	0	40,000	167,958	0	167,958	
	127,958	0	40,000	167,958	0	167,958	
	0	0	0	0	4,561	4,561	
	0	0	0	0	4,561	4,561	
	25,402,398	7,583,422	2,616,274	35,602,094	14,186,561	49,788,655	
	9,984,802	5,491,642	0	15,476,444	0	15,476,444	
	6,238,172	0	0	6,238,172	0	6,238,172	
	1,410,944	1,258,777	0	2,669,721	0	2,669,721	
	1,535,351	814,581	0	2,349,932	0	2,349,932	
	497,664	3,260	0	500,924	0	500,924	
	173,270	346,367	0	519,637	0	519,637	
	0	129,000	0	129,000	0	129,000	
	569,608	148,326	0	717,934	0	717,934	
	619,677	524,268	0	1,143,945	0	1,143,945	
	22,300	14,000	0	36,300	0	36,300	
2,960,051	47,341	0	3,007,392	0	3,007,392		
670,470	530	0	671,000	0	671,000		
0	75,000	0	75,000	0	75,000		

正味財産増減計算書内訳表

2022年4月1日から 2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公1	公2	共通	小計		
委託費	1,457,500	0	0	1,457,500	0	1,457,500
貸倒損失	0	40,000	0	40,000	0	40,000
事業費計	26,139,809	8,893,092	0	35,032,901	0	35,032,901
管理費						
役員報酬	0	0	0	0	596,300	596,300
給与手当	0	0	0	0	7,433,353	7,433,353
臨時雇賃金	0	0	0	0	1,301,763	1,301,763
退職給付金	0	0	0	0	663,659	663,659
福利厚生費	0	0	0	0	463,225	463,225
旅費交通費	0	0	0	0	4,313	4,313
通信運搬費	0	0	0	0	559,237	559,237
消耗品費	0	0	0	0	404,591	404,591
修繕費	0	0	0	0	116,780	116,780
印刷製本費	0	0	0	0	431,200	431,200
燃料費	0	0	0	0	20,113	20,113
賃借料	0	0	0	0	1,197,072	1,197,072
保険料	0	0	0	0	324,908	324,908
諸謝金	0	0	0	0	26,400	26,400
租税公課	0	0	0	0	3,500	3,500
支払負担金	0	0	0	0	54,010	54,010
委託費	0	0	0	0	97,240	97,240
雑費	0	0	0	0	367,449	367,449
管理費計	0	0	0	0	14,065,113	14,065,113
経常費用計	26,139,809	8,893,092	0	35,032,901	14,065,113	49,098,014
当期経常増減額	△737,411	△1,309,670	2,616,274	569,193	121,448	690,641
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	△737,411	△1,309,670	2,616,274	569,193	121,448	690,641
税引前当期一般正味財産増減額	△737,411	△1,309,670	2,616,274	569,193	121,448	690,641
当期一般正味財産増減額	△15,054,117	△14,588,107	31,587,522	2,252,700	10,114,787	12,060,085
一般正味財産期首残高	△15,791,528	△15,897,777	34,203,796	2,514,491	10,236,235	12,750,726
一般正味財産期末残高						
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	200,000,000	200,000,000		200,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	200,000,000	200,000,000		200,000,000
III 正味財産期末残高	△15,791,528	△15,897,777	234,203,796	202,514,491	10,236,235	212,750,726

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在しない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……取得原価法によっている

(2) 棚卸評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4) 引当金の計上基準

退職給与引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

会計監査人を設置していないので、キャッシュフロー計算書を作成していない。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によって行っている。

3. 会計方針の変更

該当なし(最新の公益法人会計基準に準拠している)

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	200,000,000	0	0	200,000,000
小計	200,000,000	0	0	200,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	5,577,202	2,101,371	0	7,678,573
事業安定積立資産	6,402,006	0	0	6,402,006
外国人支援資産	1,015,315	10	0	1,015,325
小計	12,994,523	2,101,381	0	15,095,904
合計	212,994,523	2,101,381	0	215,095,904

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち債務に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	200,000,000	(200,000,000)	(0)	0
小計	200,000,000	(200,000,000)	(0)	0
特定資産				
退職給付引当資産	7,678,573	—	—	(7,678,573)
事業安定積立資産	6,402,006	(0)	(6,402,006)	—
外国人支援資産	1,015,325	(0)	(1,015,325)	—
小計	15,095,904	(0)	(7,417,331)	(7,678,573)
合計	215,095,904	(200,000,000)	(7,417,331)	(7,678,573)

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿評価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿評価額、時価及び評価損益は次のとおりである。(単位:円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
神奈川県第259回10年公募公債	100,000,000	98,252,500	△ 1,747,500
第831回10年東京都公債	100,000,000	98,420,000	△ 1,580,000
合計	200,000,000	196,672,500	△ 3,327,500

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
寄付金						
寄付金	大和市	200,000,000	0	0	200,000,000	指定正味財産
補助金						
大和市運営費補助金	大和市	0	32,279,000	32,157,552	121,448	一般正味財産
合計		200,000,000	32,279,000	32,157,552	200,121,448	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14. 関連当事者との取引内容

関連当事者との取引内訳は次のとおりである。(単位:円)

NO	法人等の名称	取引の内容	取引金額
1	大和市	令和4年度大和市国際化推進業務委託	10,553,324
2	大和市	令和4年度外国人市民支援事業委託	2,559,656
3	大和市	令和4年度大和市プレスクール開催事業業務委託	558,800
4	大和市	やまと世界料理の屋台村事業委託	2,482
		合計	13,674,262

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

16. 重要な後発事象

該当なし

17. その他

特になし

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表の注記に記載しているため省略。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,577,202	3,866,751	127,612	0	9,316,341

財 産 目 録

2023年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産) 現金預金	現金	現金手元有高	運転資金として	30,000	
	普通預金	きらぼし銀行大和支店	運転資金として	5,524,230	
	郵便口座	ゆうちょ銀行	運転資金として	5,565,184	
	賛助会員口				
	郵便口座	ゆうちょ銀行	運転資金として	451,386	
	イベント負担金口				
基本財産口		きらぼし銀行大和支店		0	
現金預金合計				11,570,800	
前払金		オリックス株式会社他	会計ソフトリース料他	15,708	
その他流動資産合計				15,708	
流動資産合計				11,586,508	
(固定資産) 基本財産	基本財産有価証券		(公益目的保有財産)	200,000,000	
	神奈川県債	神奈川県第259回公募公債	運用益を公益目的事業の財源として使用している	100,000,000	
	東京都公債	第831回東京都公債	運用益を公益目的事業の財源として使用している	100,000,000	
	基本財産合計			200,000,000	
	特定資産	退職給与引当預金	きらぼし銀行大和支店 (退職給与引当預金)	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	7,678,573
		事業安定積立預金	きらぼし銀行大和支店 (事業安定積立預金)	事業安定の財源として管理されている預金	6,402,006
		外国人支援預金	きらぼし銀行大和支店 (外国人支援預金)	事業安定の財源として管理されている預金	1,015,325
		特定資産合計			15,095,904
		その他固定資産合計			0
	固定資産合計				215,095,904
資産合計				226,682,412	
(流動負債)	未払金	非常勤職員、通訳・翻訳ボランティア他	非常勤職員賃金、ボランティア謝礼他未払額	3,540,571	
	預り金	協会職員からの預かり分	源泉所得税、社会保険料等	402,774	
	前受金	2023年度賛助会費受取	個人会員1名分	1,000	
	未払消費税	消費税	消費税	671,000	
	流動負債合計			4,615,345	
	(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	9,316,341
固定負債合計			9,316,341		
負債合計				13,931,686	
正味財産				212,750,726	

監査報告書

公益財団法人 大和市国際化協会
理事長 杉間 泰則 殿

2023年5月9日

公益財団法人 大和市国際化協会
監事 北林 郁子 
公益財団法人 大和市国際化協会
監事 高橋 秀典 

私たち監事は、2022年4月1日から2023年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

理事の職務の執行については、理事会に出席し、理事及び使用人等から報告を受け、また重要な決裁書類等を閲覧することで、必要と思われる監査手続きを行い、その執行状況の妥当性を検討しました。

さらに、会計帳簿及び重要な関係書類等の閲覧等必要と思われる監査手続きを行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録の正確性について検討しました。

2 監査意見

- （１） 事業報告の内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （２） 理事の職務の執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する事実は認められません。
- （３） 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産の状況及び正味財産の増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上